

## 記念講演

# 「自助・共助・公助」政策を斬る

## ～私たちの暮らしにくさは、なぜなのか～

「物価高・低賃金・低年金で生活が苦しい」「人手不足で事業経営ができない」「ヘルパーがいなくて生活できない」「ヤングケアラー・老障介護の悲惨さ」等々、悲痛な声が多くあります。

2001年小泉政権以降の新自由主義の考えのもと、社会福祉基礎構造改革の一環として乳幼児から高齢者まで丸ごと福祉を商品として扱う政策をとり続けています。

講師の鈴木先生は、長年にわたり社会福祉の研究を重ねてこられました。  
ぜひ一緒に考え、ともに学びましょう。



## 講師：鈴木 勉 先生（佛教大学名誉教授）

### ◆◆プロフィール◆◆

- ・佛教大学社会福祉学部名誉教授
- ・専門は、社会福祉論・障害者福祉政策・福祉思想。  
特に非営利福祉共同体共同組織論がライフワーク
- ・1983年～ 広島県立女子大学社会福祉学科を経て、2003年～2021年 佛教大学社会福祉学部教授
- ・青年時代に、堀木訴訟の支援活動に携わる。・広島時代には、共同作業所運動にかかわり、調査研究。・現在は、廿日市市大野に在住

### ◆◆著書◆◆

『あとはあなたの人生よ～障害青年と親の自立』編著（クリエイツかもがわ）

『ノーマライゼーションの理論と政策』単著（萌文社）

『新・現代障害者福祉論』編著（文化社）

『社会保障レボリューション いのちの砦・社会保障裁判』編著（高管出版）

日時：2024年6月16日（日）

13:30~15:30（総会 15:30~16:30）

場所：廿日市市市民活動センター

（廿日市市住吉2丁目2-16）

資料代：500円（全障研会員は無料です）

※当日入会されても無料です。

\*要約筆記などのサポート希望の方は事務局までご連絡ください。

※全障研会員の方は、2024年度会費3000円を7月末までに納めてください。

（郵便振替でも可）

